

大きく広がる 生きがいの輪

老人生きがい

教室——*



花を見つめる目は真剣そのもの 静寂の中に緊張感が漂う時です また、心なごむ時でもあります



大橋さん(左)と長谷部さん(右)

老人生きがい教室に参加されているみなさんの中から、生花部の仲よしお二人と民芸部のみなさんに、健康法、生きがい教室に参加しての感想などをうかがいました。

もつと体を動かそう！

規則正しい生活を、
長谷部マツさん 83
早起きなどの規則正しい生活で健康になりました。また、頭と体を動かすことが健康に良いことです。
教室では、友だちがたたくことができるし、お互いに励まし合って、張り合えます。
老後を楽しむ
大橋光枝さん 73
老後を美しく過ごしたいものです。それには、花に接して心をなごませること、そして花の心がわかる友だちを作

いま、百人のうち九人が六十五歳以上のお年寄りです。これが三十四年後の昭和九十年には二倍に増える予想されており、高齢化社会は、かけ足でやってきます。
人生に定年なし——お年寄りの生きがいは、よき老後とはなにか、もう一度考えてみたいものです。
市では、高齢者のみなさんから、張りのある明るい毎日を過ごしていただくため、老人生きがい教室を月二回開いています。生きがい教室には生花部、民芸部、絵画部、焼物部、民謡部、囲碁・将棋部、書道部の七部があり、参加さ



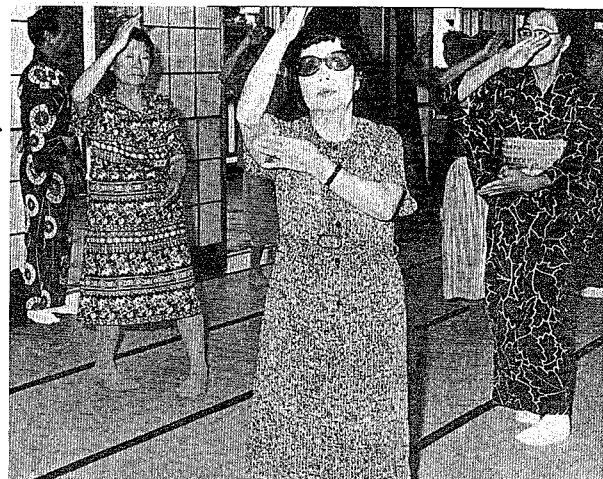
民芸部では、紙ひもを編んで作品を作ります 根気が必要とする細かい作業ですが、みなさん鮮やかな指さばきで作品を作りあげます



焼物部では、一月に1～2個の作品を製作します 思い通りの色を出そうというわくすりを塗る手に力が入ります



「ねん土をこねていると力がつくんですよ」というみなさん 思いは「何を作ろうかな」



民謡部では、市内流し、社会福祉大会、県芸能祭に参加しています 体全体を動かすので健康作りに役立つと、みなさんから大好評です



絵画部では、水彩画を行っています この日のモデルは、「くりとぶどう」



頭を悩ましながらも、勝負に熱中するみなさん

長寿一番は 長井ワカさん

左の表は、当市の長寿番付です。残念ながら百歳以上の方はいませんが、最高齢者は市之瀬におすまいの長井ワカさん(九十九歳)です。
また、当市の六十歳以上の高齢人口を見ても、五年前の昭和五十一年には七千三百三十七人だったのが今年には九千四百十二人に増えており、伸び率は二八％となっています。

新津市長寿番付

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
阿部 明治 94歳	水谷 明治 94歳	大竹 明治 95歳	西山 明治 95歳	植木 明治 96歳	大島 明治 97歳	須藤 明治 97歳	鳴倉 明治 97歳	村木 明治 97歳	長井 明治 99歳
モセ 小口 94歳	シマ 小口 94歳	チヨ 小口 95歳	テツ 小口 95歳	蘭 小口 96歳	吉平 小口 97歳	タセ 小口 97歳	太郎 小口 97歳	ミタ 小口 97歳	ワカ 小口 99歳
明治 10 12 10 生	明治 19 11 16 生	明治 19 11 12 生	明治 19 11 12 生	明治 17 10 27 生	明治 17 10 25 生	明治 17 10 22 生	明治 16 12 8 生	明治 15 6 5 生	(9・1現在 敬称略)

お年寄りのみなさんに 敬老祝金を贈ります

九月十五日の「敬老の日」に、敬老祝金、または記念品が贈られます。対象となるお年寄りのみなさんは次のようになっています。
▽市から敬老祝金
▽七十五歳以上八十四歳の方に二千元・千八百八十一名の方に
▽八十五歳以上の方に三千元・三百二十三名の方に
▽果から記念品
▽七十五歳以上の方に記念菓子
▽満九十歳以上の方に座布団と祝状・二十五名の方に

ある日お待ち遠しい毎日です。趣味に生きます
近藤新作さん 70
物を作ることが趣味で、健康と生きがいを兼ねています。趣味を生かして生活している張りができます。民芸が完成した時の喜びは言葉では言い表せません。
病氣しらずです
高橋マサ子さん 69
若いころからスポーツは何でもやりました。特に水泳は得意中の得意。おかげで病気が寝たことはありません。規則正しい生活をしたのが良かったのでしよう。
待ち遠しい民芸教室
沢田ヨキさん 78
庭の草取りなどの仕事をし、適度に体を動かすことです。間食もしない方がいいですね。民芸作りが楽しくて教室の